



「 幸 せ 」とは？

教頭 梅本 欣司

先日、「幸せって何ですか？」と、知人から突然聞かれました。なぜそのようなことを聞くのか尋ねると、「最近息子に聞かれたが、うまく答えられなかった。」と言うのです。そこで、「子どもさんが生まれた時の感情とかを伝えたら」と言うと、「その時単身赴任をしていて、それほどの実感がなかった」とのこと。私は、どんな人も常に「幸せ」を求めたり、感じたりしているものだと思っていました。そして、それを叶えるために、悩んだり、工夫や努力をしたりするのではないかと考えていました。このため、『幸せを感じたことがない』という言葉に衝撃を受けたのです。

皆さんは、どのような時に「幸せ」を感じますか。一般的には、おいしいものを食べている時、プレゼントをもらった時、遊んでいる時など、自分の欲求が満たされた時に感じる人が多いのではないのでしょうか。ところが、同じものを食べても、同じものをもらっても、同じことをしていても、その時の状況によっては感じ方が違うかもしれません。また、その人によっても違うと言えるでしょう。前述の知人も、出産を待ち望んでいたかどうかや配偶者の頑張りを知っていたかどうかによっては、大きな幸福感を味わっていたかもしれません。

世界幸福度ランキングの日本の順位は、ここ数年来、先進国の中で比較的低位置に属しています。これは、国民が、どの程度の幸せを感じているかを数値化したものですが、他人と比べることや、他人からどう見られるかを気にするという日本人の気質が大きく影響していると言われてます。ある面では、個性を重んじ他人はどうあれ、「自分は自分」と自信をもつことができれば、自己肯定感は増し、幸福度も高まってくるものと思われます。最近では、SNSなどで幸せ自慢をすることで承認欲求を満たし、自己肯定感を維持しようとする傾向も見られます。

本校は、今年度より学校教育目標の「自他を大切にし、たくましく生き抜く子の育成」の具体的な取り組みとして、人権教育に力を入れています。なかでも、自己肯定感や有用感を高めることによって、児童一人一人の幸福度を高めることに重点を置き、研修を重ねながら、校内での研究を進めています。このような幸福度のことを近年の教育界においては、「ウェルビーイング(Well-being)」という表現を用いることが多くなっています。この言葉は、もともと、WHOが「健康」の定義の中で用いられた言葉なのですが、近年は拡大解釈されて使用され、「心身共に健康で社会的にも幸福な状態」と訳し、あらゆる分野で研究が進んでいます。前野隆司氏によると、幸せの4つの因子として、①やってみよう(自己実現と成長)因子、②ありがとう(つながりと感謝)因子、③なんとかなる(前向きと楽観)因子、④ありのままに(独立と自分らしさ)因子をあげており、「これらを満たしている人は幸せな傾向が、そうでない人は不幸せな傾向がある。」と述べています。また、露口健司氏によると、ウェルビーイングは循環型であるとし、例えば、何かに主体的に取り組む子どもと、それを支え励ます大人がいるとします。子どもは、大人からの励ましや称賛を受け、意欲が増したり、幸せを感じたりし、大人は子どものがんばりそのものを見て、幸福感を味わうことができます。さらに、共に喜びを分かち合うことで幸福度は増し、次への活力へとつながり、これが循環していくというのです。両氏の見解と関係性が深い本校がめざす子ども像として、「自分や友だちを大切にする子」があります。具体的に、日常の会話や授業中の発言において、自分も相手も気持ちよくなる「ふわふわ言葉」(ありがとう、だいじょうぶ、すごいね など)を増やすことを重視しています。これによって、子ども同士、子どもと教師の関わりにおいて麗しい関係性を築き、安心感のある温かい学級、学校づくりに取り組んでいます。そして、本校のモットーである「あいさつ日本一、そうじ日本一、音読・朗読日本一」に加え、学校も家庭も地域も大好きな子どもたちが集い合う『幸福度日本一』の学校をめざしていきたいと思っています。

今月の予定

日	曜	行 事
3	火	きらきらの会(6年) Fタイム(サークル) 1~4年14時20分下校
4	水	朝会
5	木	きらきらの会(4年)
6	金	スクールカウンセラー来校日
10	火	代表委員会 きらきらの会(5年)
12	木	きらきらの会(2年)
13	火	子ども安全の日 登校指導
16	月	教育相談日
17	火	きらきらの会(3年)
19	木	きらきらの会(1年) 学期末大掃除
20	金	給食最終日 学期末大掃除
23	月	短縮4時間 12時下校 定時退勤日
24	火	終業式 短縮4時間 12時下校 定時退勤日
25	水	冬季休業日
1月の 主な 行事予定		7日:始業式 地区別一斉下校 12時下校 14日:Fタイム(サークル) 17日:防災教育・避難訓練 8日:給食開始日 席書会 16日:月曜時間割 21日:Fタイム(クラブ) 3年クラブ見学

北っ子音楽会~2024~

「心をひとつにかなでよう 北っ子ミュージック!」

音楽会当日は、子どもたちの演奏を鑑賞していただきありがとうございました。2学期に入ってから音楽の授業では、どの学年も音楽会に演奏する曲の練習を進めてきました。今年度は、「心をひとつにかなでよう 北っ子ミュージック!」のスローガンのもと、子どもたちは演奏が一つになるよう本番に向けて懸命に練習を重ねてきました。当日は、子どもたちのひたむきな眼差しや、学年で創り上げた演奏をお届けできたと思います。音楽会で学んだことを、今後の学校生活に生かせるようにしていきたいと思っています。